

会 務 報 告

社団法人日本補綴歯科学会
平成 21 年度第 2 回理事会 議事内容要旨

I. 日時：平成 22 年 3 月 6 日（土）14：00～16：40

II. 場所：日本大学歯学部 4 号館 5 階 大会議室
〒101-8310
東京都千代田区神田駿河台 1-8-13
電話 03-3219-8145

III. 出席者（敬称略）

理事長 佐々木啓一
副理事長 古谷野 潔, 田中貴信
理事 松村英雄, 矢谷博文, 櫻井 薫, 横山敦郎,
志賀 博, 長岡英一, 谷口 尚, 窪木拓男,
馬場一美, 小宮山彌太郎, 皆木省吾,
鈴木哲也, 魚島勝美, 大川周治,
祇園白信仁, 豊田 實, 市川哲雄
監事 武田靖夫

IV. 陪席者（敬称略）

日本歯学系学会協議会理事長 赤川安正
支部長 清野和夫, 渡邊文彦, 會田雅啓, 木本克彦,
黒岩昭弘, 市川哲雄（理事, 再掲）,
古谷野潔（副理事長, 再掲）
理事長幹事 小山重人
総務幹事 小峰 太
事務局 加藤路子, 狩野晶子

V. 開会の辞

田中副理事長から、平成 21 年度第 2 回理事会の開催が宣言された。

VI. 理事長挨拶

佐々木理事長から、今年度の各委員会活動に対するお礼と次年度に向けてさらなる会務遂行を願いたい旨、ならびに本日の議案に対する慎重な審議を願いたい旨の挨拶が述べられた。

VII. 定足数確認

出席理事数 20 名であり、定款第 28 条第 1 項に定められた定足数である理事（構成員）現在数（20 名）の 3 分の 2 以上を満たしており、平成 21 年度第 2 回理事会の成立が確認された。

VIII. 審議事項

第 1 号議案 議事録署名人の選出について
定款第 35 条の規定により、平成 21 年度第 2 回理

事会の議事録署名人について、議長である佐々木啓一理事長、長岡英一理事、谷口 尚理事の 3 名を選出したい旨が諮られ、全会一致で承認された。
第 2 号議案 平成 21 年度第 2 回臨時理事会議事内容要旨（案）について

資料 1 を基に、標記について正式な議事内容要旨としたい旨が諮られ、審議の結果、全会一致で承認された。

第 3 号議案 平成 22 年度事業計画（案）について

定款第 32 条の規定により、資料 2 を基に、平成 22 年度事業計画書（案）が諮られ、審議の結果、全会一致で承認され、平成 21 年度第 2 回定例総会に諮ることとなった。

第 4 号議案 海外学術交流基金の取り崩しについて

定款第 40 条ならびに海外学術交流基金規程第 6 条の規定により、海外学術交流基金の取り崩しを行いたい旨が諮られ、全会一致で承認された。

第 5 号議案 平成 22 年度収支予算（案）について

定款第 32 条の規定により、資料 3, 4 を基に、平成 22 年度収支予算書（案）が諮られ、審議の結果、全会一致で承認され、平成 21 年度第 2 回定例総会に諮ることとなった。

第 6 号議案 名誉会員の推薦について

名誉会員推薦規則第 4 条の規定により、資料 5 を基に、東北・北海道支部推薦の平井敏博先生を本学会の名誉会員に推薦したい旨が諮られ、審議の結果、全会一致で承認され、平成 21 年度第 2 回定例総会に諮ることとなった。

第 7 号議案 新入会員について

定款第 7 条の規定により、資料 6 を基に、正会員 82 名、準会員 11 名、賛助会員 2 社の入会について諮られ、審議の結果、全会一致で承認された。

第 8 号議案 代議員の補充について

役員・代議員選任規程第 8 条の規定により、資料 7 を基に、九州支部の沖本公繪先生の退職に伴い、後任として牧平清超先生を平成 22 年度代議員に推薦したい旨が諮られ、審議の結果、全会一致で承認され、平成 21 年度第 2 回定例総会に諮ることとなった。

第 9 号議案 2 年以上の会費未納に伴う除名手続きについて

資料 8 を基に、定款 11 条に定められている、「会費を継続して 2 年以上滞納したとき、総会の議決を経て、理事長が除名することができる。」に従い、

2年以上滞納している会員に対して、既に文書による通告を行っており、平成21年度末(平成22年3月31日)までに会費納入が行われない場合は、平成22年4月1日付けで除名する旨が諮られ、審議の結果、全会一致で承認され、平成21年度第2回定例総会に諮ることとなった。

第10号議案 外国人講師招聘について

講演等に係わる謝礼等に関する規則第2条の規定により、資料9を基に、第119回学術大会において、外国人講師としてDr. Pekka K.Vallittuを招聘したい旨が諮られ、全会一致で承認された。

第11号議案 規程集の改正について

資料10～16を基に、表彰制度規程(改正案)、JPR投稿規程(改正案)、専門医制度委員会規程(改正案)、専門医制度規則(改正案)、専門医制度施行細則(改正案)、広告開示発足時における専門医制度規則の措置に関する申し合わせ(改正案)、認定医制度規則(改正案)、認定医制度施行細則(改正案)、専門医制度規則の経過措置に関する申し合わせ(改正案)、支部規程(改正案)、支部助成金内規(改正案)、表彰関連経費規則(改正案)、運営に係わる顕彰規則(改正案)、講演等に係わる謝礼等に関する規則(改正案)、社会保険委員会規程(改正案)について諮られ、審議の結果、全会一致で承認された。

第12号議案 新規認定研修機関の承認について

専門医制度規則第5条の規定により、資料17を基に、平成21年9月10日開催の平成21年度第2回専門医認定委員会で資格確認が行われた新規認定研修機関(乙)1件を承認したい旨が諮られ、全会一致で承認された。

第13号議案 新規指導医申請者の承認について

専門医制度規則第8条の規定により、資料18を基に、平成21年9月10日開催の平成21年度第2回専門医認定委員会で資格確認が行われた新規指導医申請者3名を承認したい旨が諮られ、全会一致で承認された。

第14号議案 平成22年度専門医認定委員会委員について

専門医制度委員会規程第3条の規定により、任期の終了する専門医認定委員会支部選出委員として、下記の通り各支部から推薦された平成22年度支部選出専門認定委員会委員を承認したい旨が諮られ、審議の結果、全会一致で承認された。

東北・北海道支部 越智守生(おち もりお)先生
東海支部 鷹股哲也(たかまた てつや)先生
中国・四国支部 永尾 寛(ながお かん)先生
九州支部 鱒見進一(ますみ しんいち)先生

第15号議案 平成21年度日本補綴歯科学会特別功労賞の推薦について

表彰制度規程の規定により、特別功労賞の推薦について、資料19を基に、選考委員会から理事長に以下に記載する5名および4社の推薦があり、理事会において審議したい旨が諮られ、審議の結果、全会一致で承認された。また、学会特別功労賞の授賞式は、第119回学術大会時の平成22年度第1回定例総会において執り行うことが確認された。

熱田 充(あつた みつる)先生(名誉会員)
小林喜平(こばやし きへい)先生(名誉会員)
畑 好昭(はた よしあき)先生(名誉会員)
早川 巖(はやかわ いわお)先生(名誉会員)
森田修己(もりた おさみ)先生(名誉会員)
スリーエムヘルスケア株式会社
タカラベルモント株式会社
株式会社トクヤマデンタル
ノーベル・バイオケア・ジャパン株式会社

第16号議案 平成21年度日本補綴歯科学会優秀論文賞(学会論文賞、中堅優秀論文賞、特定推進研究優秀論文賞、奨励論文賞)の受賞者の推薦について

表彰制度規程の規定により、優秀論文賞等の受賞者の推薦について、資料20を基に、推薦委員会から理事長に以下に記載する学会論文賞1名、中堅優秀論文賞1名、特定推進研究優秀論文賞1名、奨励論文賞4名の推薦があり、理事会において審議したい旨が諮られ、審議の結果、全会一致で承認された。また、優秀論文賞等の授賞式は、第119回学術大会時の表彰式において執り行うことが確認された。

学会論文賞

赤川安正(あかがわ やすまさ)先生(広島大)
中堅優秀論文賞

牧平清超(まきひら せいちょう)先生(広島大)

特定推進研究優秀論文賞

江草 宏(えぐさ ひろし)先生(大阪大)

奨励論文賞

石橋彩子(いしばし さいこ)先生(昭和)

乙丸貴史(おとまる たかふみ)先生(医歯大)

久保 圭(くぼ けい)先生(東北大)

昆 はるか(こん はるか)先生(新潟大)

第17号議案 故林 都志夫名誉会員・第16, 17代会長の葬儀における本会の対応について

故林 都志夫名誉会員・第16, 17代会長の葬儀において、慶弔に関する内規第2条に則り、本会

名による生花，弔電，葬儀等の要項の理事会メンバーへの連絡，総会における黙祷を行った旨報告され，慶弔に関する内規第4条に則り審議の結果，全会一致で承認された。

第18号議案 その他

その他の議案は特にないことが確認された。

IX. 報告事項

1. 理事長

佐々木理事長から，讀賣新聞社の渡辺氏から依頼があり「病院の実力」に専門医名簿を掲載する旨，厚生労働省の先進医療における「顎顔面補綴」，「歯科用CAD・CAMシステムを用いたハイブリッドレジンによる歯冠補綴」を各施設にて積極的に導入してほしい旨（赤川歯学協理理事長から追加説明あり），厚生労働省医療技術提案書「有床義歯機能検査」の次回保険取載に向けて顎口腔機能学会と連携し，継続して遂行する旨の報告がなされた。

2. 副理事長

副理事長から，報告事項は特にない旨の報告がなされた。

3. 総務

松村総務委理事から，来年度の学会事務局員勤務体制についての報告がなされた。

4. 委員会

①学術委員会

矢谷学術委員長から，資料21を基に，第119回学術大会・総会の概要，資料21-2を基に，平成21年度生涯学習公開セミナー参加状況についての報告がなされた。

②広報・編集委員会

櫻井広報・編集委員長から，資料22を基に，日本補綴歯科学会誌掲載論文の査読業務，日本補綴歯科学会Webページの更新，管理，J-Stageアーカイブへの登録準備についての報告がなされた。

③JPR編集委員会

横山JPR編集委員長から，資料23を基に，Science Citation Index Expanded (SCIE) への申請をThomson社に申請していたが，今回は残念ながら採用見送りとなった旨，今後SCIE掲載に向けて会務を遂行する旨の報告がなされた。

④財務委員会

志賀財務委員長から，資料24を基に，学術大会時の演題登録システムの開発し，演題申込をされた筆頭演者と共同演者の会員・非会員の有無，会費未納の有無を調べることも可能となった旨の報告がなされた。

⑤社会保険委員会

長岡社会保険委員長から，資料25～28を基に，歯学系学会社会保険委員会連合（歯保連）の処置委員会委員長に長岡理事が選出された旨，歯保連の現状認識についての私見について，処置委員会におけるアンケート結果について，平成22年度歯科診療報酬改定に関して本学会が申請した「テンポラリークラウン」の見直し，老年歯科医学会と共同申請した「床（義歯）型口腔内補助装置に係る技術料」の新設，「歯科技工加算」の新設，保険診療上の歯科用語の平易化として「補綴物維持管理料」が「クラウン・ブリッジ維持管理料」に，「床裏装」が「有床義歯内面適合法」に変更になった旨の報告がなされた。

⑥医療問題検討委員会

谷口医療問題検討委員長から，資料29を基に，平成21年度委員会活動として，4つのアンケート「在宅や介護施設での補綴歯科治療に関するアンケート」，「輸入歯科技工物について」，「補綴歯科専門医について」，「金銀パラジウム合金代替材料の保険導入について」の実施を行った旨の報告がなされた。

⑦診療ガイドライン委員会

窪木診療ガイドライン委員長から，日本歯科医学会の診療ガイドラインライブラリーの診療ガイドラインとして「歯の欠損の補綴歯科診療ガイドライン2008」，「有床義歯補綴診療のガイドライン（2009改訂版）」が掲載され，“Minds”にも掲載される予定である旨，老年歯科医学会と共同で「摂食・嚥下障害，構音障害に対する舌接触補助床（PAP）のガイドライン」の最終案を作成している旨，『一般的な開業歯科医における顎関節症初期治療としてのスタビライゼーションスプリント』のデザインならびに作製方法に関するテクニカルアプレザルとして日本歯科医学会の診療ガイドラインライブラリーの“その他の指針”に掲載が受諾された旨，「接着ブリッジのガイドライン」をテクニカルアプレザルとして日本歯科医学会の診療ガイドラインライブラリーの“その他の指針”に掲載を希望している旨の報告がなされた。

⑧国際渉外委員会

馬場国際渉外委員長から，資料30を基に，IPS (Indian Prosthodontic Society) との協力，交流について，第7回AAP (Asian Academy of Prosthodontics) meeting が2011年10月29，30日に上海（中国）で開催される旨，ICP (International College of Prosthodontists) では Spon-

soring を実施しオーガニゼーションメンバー登録を行い、2009年9月に南アフリカで学術大会が開催された旨、2010年7月14～17日にバルセロナで開催されるIADR general sessionで“Functionalized Biomaterials for Prosthetic and Reconstructive Dentistry”と題しJPS-IADR PG 共催シンポジウムが開催される旨、GNYAP (Greater New York Academy of Prosthodontics) との Joint Meeting が2010年12月(予定)に開催予定である旨、Prof. Glenn ClarkとProf. Roseann MulliganによるJapan Prosthodontic Society (JPS) International Online Course : “Designing Clinical Research”と題した若手研究者を対象とした臨床研究計画法についてのオンラインコースを開催する旨の報告がなされた。

⑨社会連携委員会

小宮山社会連携委員長から、資料31を基に、平成21年度委員会活動はメール審議を中心に行った旨、平成21年度は学会主催として7回、学会後援として1回の計8回の市民フォーラムが開催された旨の報告がなされた。

⑩研究企画推進委員会

皆木研究企画推進委員長から、資料32を基に、平成23年度に学会として大型外部資金を採択させるため『脳機能を支える咀嚼・口腔機能ネットワーク解析』を研究テーマとし、現在研究組織を構築中である旨の報告がなされた。

⑪教育問題検討委員会

鈴木教育問題検討委員長から、資料33を基に、本学会専門医研修コア・カリキュラム(案)を作成中である旨の報告がなされた。

⑫用語検討委員会

魚島用語検討委員長から、資料34を基に、平成21年度活動内容についての報告がなされた。

⑬規程検討委員会

大川規程検討委員長から、報告事項は特にない旨の報告がなされた。

⑭専門医制度委員会

欠席の祇園白専門医制度委員長に代わり、松村理事から、資料35を基に、平成21年度および22年度専門医多肢選択式筆記試験の実施について、第119回学術大会時に開催される第6回専門医研修会が平成22年6月13日(日)14:00～16:30に「審美歯科におけるチームプレー Esthetic Zoneにおける天然歯・インプラント補綴」と題して、行田克則先生(東京支部)と小田中康裕先生(東京都・バーレン)を講師とし開催される旨の報告

がなされた。

⑮専門医認定委員会

豊田専門医認定委員長から、資料36を基に、平成21年度第2回専門医認定委員会議事内容についての報告がなされた。

⑯特命事項担当委員会

市川特命事項担当委員長から、資料37を基に、本学会として禁煙宣言を行う旨、その禁煙宣言を学会HPに掲載する旨の報告がなされた。

5. 支部

報告事項は特にない旨の報告がなされた。

6. その他

報告事項は特にない旨の報告がなされた。

X. 閉会の辞

古谷野副理事長から、平成21年度第2回理事会の閉会が宣言された。

XI. 配付資料

資料1 平成21年度第2回臨時理事会議事内容要旨(案)

資料2 平成22年度事業計画書(案)

資料3 平成22年度収支予算書(案)

資料4 財務資料

資料5 名誉会員推薦書ならびにご略歴(東北・北海道支部、平井敏博先生)

資料6 新入会員一覧

資料7 代議員変更届(九州支部)

資料8 2年以上の会費未納者リスト(取り扱い注意)

資料9 外国人講師招聘について

資料10 規程集の一部改正(案)

資料11 表彰制度規程(改正案)

資料12 JPR 投稿規程(改正案)

資料13 専門医制度関連規程(改正案)

資料14 認定医制度関連規程(改正案)

資料15 楯と支部活動費に関連する規程(改正案)

資料16 社会保険委員会規程(改正案)

資料17 新規認定研修機関一覧

資料18 新規指導医申請者一覧

資料19 平成21年度特別功労賞推薦書

資料20 平成21年度優秀論文賞推薦書

資料21 学術委員会資料一式(資料21-2 生涯学習公開セミナー参加者について)

資料22 第2回理事会・総会 広報・編集委員会活動報告

資料23 JPR 編集委員会活動報告

資料24 財務委員会活動報告

資料25 平成21年度 第2回社会保険委員会 議事録概要

- 資料 26 歯保連第 2 回総会ならびに第 1 回全体委員会
 資料 27 歯保連試案作成についての提案（委員長試案）
 とアンケート（処置委員会）
 資料 28 平成 22 年度歯科診療報酬改定補綴関係・コデ
 ンタル関係 100304
 資料 29 平成 21 年度医療問題検討委員会 活動報告
 資料 30 平成 21 年度第 2 回理事会 国際渉外委員会資
 料
 資料 31 平成 21 年度 社会連携委員会 活動報告
 資料 32 平成 21 年度 研究企画推進委員会報告書
 資料 33 専門医研修コア・カリキュラム（案）
 資料 34 平成 21 年度 第 1 回 用語検討委員会 議事要
 旨
 資料 35 平成 21 年度 専門医制度委員会 第 2 回理事

会・総会資料

- 資料 36 平成 21 年度第 2 回専門医認定委員会議事録
 資料 37 平成 21 年度 特命担当 活動報告

以上

平成 22 年 3 月 6 日

社団法人 日本補綴歯科学会

議 長 佐々木 啓 一 ㊟

署名人 長 岡 英 一 ㊟

署名人 谷 口 尚 ㊟

平成 22 年 3 月 6 日

社団法人 日本補綴歯科学会

理事長 佐々木 啓 一 ㊟